



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

上智大学創立100周年記念シンポジウム 世界を繋ぐ—— 国際的視野から見る 上智大学百年史

Commemorative Symposium on the Occasion of the 100th Anniversary of the Founding of Sophia University
Connecting Japan and the World : Sophia University in the International Context

日時：2013年12月9日(月) 9時半～17時半迄
会場：上智大学 四谷キャンパス 2号館 2-1702
言語：日本語・英語(同時通訳付)

Date and time: 9 December 2013, 9:30 – 17:30
Venue: Sophia University, Yotsuya Campus, Building 2, Room 2-1702
Languages: English and Japanese (simultaneous translation)



このシンポジウムは、20世紀の日本の国際化に上智大学が果たした役割について考えることを目的としている。各報告の内容は、本学が設立された国際的な背景や、戦前の日本に国際的な教育機関を作るという大事業にイエズス会が果たした役割、日本と欧米の学界をつなぐ懸け橋として上智が行ってきた貢献、20世紀後半から21世紀初頭にかけて、日本の高等教育のグローバル化に本学が果たしてきた役割など、多彩なものとなっている。

各報告は、上智が国際色豊かな教育研究機関として独自の発展を遂げる上で重要な意義をもった出来事を取りあげ、上智の発展の諸側面を明らかにしていく。その他、上智の位置する紀尾井町、そして麹町地域の発展に上智が与えた影響についての報告も予定されている。

This symposium is a platform to discuss Sophia University's contribution to the internationalization of Japan during the twentieth century. Presenters will look at the international context in which the university was founded, the part played by the Society of Jesus in creating a highly international educational institution in prewar Japan, how the university has functioned as a bridge between Japanese and Euro-American academia, and its role in the accelerating internationalization of Japan's higher education system in the late twentieth and early twenty-first century. Presentations will look at notable aspects of Sophia's development and introduce projects that have shaped the university's distinctive character as an educational and research institution with a strong international outlook. Some presentations also will give insights into Sophia University's impact on the local development of Kioi-chô and Kôji-machi.



プログラム

■ 9:30-10:00 主催者・来賓挨拶

主催者挨拶
高祖敏明 S.J. (学校法人上智学院理事長)
滝澤 正 (上智大学学長)
来賓挨拶
駐日ドイツ連邦共和国大使館代表

■ 10:00-12:15 第1セッション：国際的・地域的視点から見る上智大学の起源

- ・スヴェン・サーラ：世界と日本をつなぐ上智大学
- ・ロルフ＝ハラルド・ヴィッピヒ：上智大学創立の国際的背景
- ・徳光祝治：四谷キャンパスの過去：上智大学以前の紀尾井町
- ・島田昌幸：オーストリア＝ハンガリー大使館から上智大学へ
- ・ベティーナ・グラムリヒ＝オカ：進化するキャンパス (1913年～1938年)
- ・質疑応答

■ 12:15-13:30 昼食

- ・スライドショー：大学所蔵写真コレクションで見る上智の歩み

■ 13:30-15:00 第2セッション：教育研究の発展と国際的ネットワークの構築

- ・ケイト・ワイルドマン・ナカイ：上智大学の創立：課題と人脈
- ・矢島基美：戦後の上智大学の発展：法学部を例として
- ・アントニ・ウセル S.J.：上智の宝を世界に発信する
——上智大学キリシタン文庫とラウレス・データベース
- ・質疑応答

■ 15:00-15:30 コーヒー・ブレイク

■ 15:30-17:15 第3セッション：進む国際化と多様化

- ・ハラルド・フース：第一次・第二次世界大戦と上智大学
- ・クリスチャン・ヘス：上智大学とアメリカ占領軍
- ・デヴィッド・ウェッセルズ S.J.：イエズス会、アジアと世界
- ・リンダ・グローブ：上智大学の女性たち
- ・質疑応答

■ 17:15-17:30 閉会の辞

お問い合わせ・お申込み

上智大学 国際教養学部 TEL：03-3238-4004 E-MAIL：symposium@japanesehistory.de

お申込みの際は、ご所属・ご氏名・ご連絡先をお知らせください。